

令和5年度 第50回市政世論調査

「新潟市政に関する世論調査」ご協力をお願い

市民の皆さまには、日頃より市政に対してのご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
新潟市では、市民の皆さまの市政に対する意識・満足度などをお聞きし、市政の参考としていくために「市政世論調査」を実施しております。

この調査は、新潟市内にお住まいの15歳以上の方の中から無作為に4,000人の方をお選びし、お願いすることになりました。

お答えいただいた結果は、統計的な数値として集計する以外には使用せず、個人のお名前が出ることや調査対象者の名簿、個人を特定できる回答内容が外部に漏れることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、お答えいただきますようお願いいたします。

令和5年8月10日

新潟市長 中原 八一

ご記入にあたってのお願い

- 回答は、あて名のご本人がご記入ください。
(無記名式ですので、氏名・住所の記入の必要はありません。)
- 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。
該当者にだけお答えいただく質問もあります。その場合は、案内が示してありますので、それに従ってお答えください。
- 回答は、あてはまる項目の番号に○をつけてください。
「その他」を選んだ場合には具体的な内容をご記入ください。
- 質問文の後に(○は1つだけ)(○は3つまで)などのことわり書きがあります。これはお答えいただく数を意味します。
- この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がありません。万一、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。
- 調査内容で不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。
新潟市市民生活部 広聴相談課 電話025-226-2094(直通)

◎回答は令和5年8月31日(木)までにお願ひします。
郵送の場合、切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。

本アンケートは、**インターネットでもご回答いただけます。**

次のアドレスまたは、右のQRコードからアンケート画面へお入りください。

アドレス <https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/niigata/yoron/>

最初に表示される入力欄に以下のIDを入力してお答えください。

※このIDは、重複回答を防ぐためのものでランダムに設定されています。
個人を特定するものではありません。



※インターネットからご回答いただく場合、本調査票の返信は不要です。

【新潟市子ども条例について】

新潟市は、令和4年4月より、子どもが持っている固有の権利を明確にし、これを守るおとなの責務を定めた「新潟市子ども条例」を施行し、「すべての子どもが豊かな子ども期を過ごすことができるまち」を目指し取組を進めています。そこで、あなたの考えをお聞きします。

問1 あなたは「新潟市子ども条例」を知っていますか。（○は1つだけ）

- 1 内容まで知っている
- 2 知っている（聞いたことがある）
- 3 知らない

問2 あなたのお子さんや周りのお子さん（18歳未満の方が回答する場合は「あなた自身」）について、日々の生活のなかで、以下の子どもの権利は守られていると思いますか。（○はいくつでも）

- 1 安心して生きる権利（いじめ、体罰、虐待などで心身を傷つけられない など）
- 2 豊かに生き、育つ権利（学び、遊び、自由な方法で表現する など）
- 3 自分らしく生きる権利（個人として尊重され、他者との違いが認められる など）
- 4 身近なおとなに思いや願いを受け止めてもらえる権利（自分の思いや願いを自由に表明できる など）
- 5 社会に参加する権利（自分の意見が活かされる機会を与えられる など）
- 6 守られているものはない
- 7 その他（ ）
- 8 わからない

問3 あなたのお子さんや周りのお子さんについて、お子さんの考えや意見を理解し、尊重して（18歳未満の方が回答する場合は、「あなた自身の考えや意見が、理解され、尊重されて」）いると思いますか。

「よく理解し（され）、尊重し（され）ている」を「5」とする5段階評価で、一番あてはまるものを1つだけ選択してください。

- | | | |
|---|------|---------------------|
| 5 | よく | 理解し（され）、尊重し（され）ている |
| 4 | まあまあ | 理解し（され）、尊重し（され）ている |
| 3 | ふつうに | 理解し（され）、尊重し（され）ている |
| 2 | あまり | 理解し（され）、尊重し（され）ていない |
| 1 | ほとんど | 理解し（され）、尊重し（され）ていない |
- ↑ ↓

問4 子どもを取り巻く課題として重要だと思うものは何ですか。
(○はいくつでも)

- 1 子どもの自己肯定感
- 2 家庭環境
- 3 教育・進学
- 4 地域とのつながり
- 5 社会的自立
- 6 保護者への支援
- 7 SNSやインターネット、ゲーム
- 8 ひきこもり・不登校
- 9 いじめ
- 10 犯罪・非行
- 11 児童虐待
- 12 子どもの貧困・生活上の困難
- 13 重要なものはない
- 14 その他 ()
- 15 わからない

問5 子どもの権利を守るために、どのようなことが必要だと思いますか。
(○はいくつでも)

- 1 児童虐待やいじめなどの予防、解決策を充実させる
- 2 他人への思いやりの心をはぐくむ
- 3 子どものための相談や支援体制を充実させる
- 4 子どもに対する犯罪の取り締まりを強化する
- 5 親（保護者）や先生などまわりのおとなが、子どもの権利をよく理解する
- 6 子どもの権利について、いろいろな場所で広報する
- 7 進路などで子どもの意思を大切にする
- 8 必要なものはない
- 9 その他 ()
- 10 わからない

【新潟市の公共施設のこれからについて】

新潟市では、公共施設を、皆さまに利用しやすくかつ、長期的に維持していくための見直しを行っています。そこで皆さまの公共施設の利用の仕方や、公共施設に対する考え方についてお聞きします。

問6 あなたは新潟市が所有する以下の公共施設について、最近1年間（R4.4～R5.3）にどのくらいの頻度で利用しましたか。また、利用する時は、主にどのような交通手段を使用しましたか。

施設種類	①年間の利用頻度 ※一番近いものに「○」を付けてください。				②主な交通手段 ※①で「4 利用していない」を選んだ場合は記入不要。			
	1 毎週	2 月に数回	3 年に数回	4 利用していない	1 車・バイク	2 徒歩・自転車	3 バス・電車	4 タクシー
A. ホール施設 新潟市民芸術文化会館（りゅーとぴあ） 新潟勤労者総合福祉センター（新潟テルサ） 音楽文化会館、各区の文化会館 など	1	2	3	4	1	2	3	4
B. コミュニティ系施設 公民館、コミュニティセンター（ハウス） 市民会館、農村環境改善センター など	1	2	3	4	1	2	3	4
C. 美術館・博物館・資料館 新潟市美術館、新津美術館 歴史博物館、燕喜館、新津鉄道資料館 など	1	2	3	4	1	2	3	4
D. 生涯学習施設・図書館・図書室 生涯学習センター、新津地域学園 潟東ゆう学館、各地区図書館 など	1	2	3	4	1	2	3	4
E. スポーツ施設 体育館、プール、野球場、サッカー場 テニスコート、ゲートボール場 など	1	2	3	4	1	2	3	4
F. レク施設（観光・キャンプ場） 新潟市水族館（マリンピア日本海） 食育・花育センター、動物ふれあいセンター など	1	2	3	4	1	2	3	4
G. 子育て支援施設 児童館、地域子育て支援センター など	1	2	3	4	1	2	3	4
H. 高齢者福祉施設 老人憩の家、老人福祉センター など	1	2	3	4	1	2	3	4
I. 区役所・出張所（連絡所）	1	2	3	4	1	2	3	4

問7 あなたは、新潟市の公共施設に関する以下のことについて聞いたことがありますか。
(○はいくつでも)

- 1 新潟市の人口が今後 30 年間で大幅に減少することが見込まれている
- 2 人口1人あたりの公共施設面積が政令指定都市で最大である（公営住宅を除く）
- 3 今後一斉に大規模改修や建て替えの時期を迎える
- 4 施設を現状のまま（施設数・規模）で改修や建て替えを行うには、多額の費用が見込まれる
- 5 公共施設は使用（利用）料金だけでは運営できない
- 6 人口規模や市民が求めるサービス機能に見合った施設に見直すことで、公共施設のコスト増加をなるべく少なくし、持続可能な公共施設運営を目指す取り組みを行っている
- 7 この中に聞いたことがあるものはない

【参考 HP】公共施設の課題や現状の詳細については、以下の HP でご覧いただけます。

国立社会保障・人口問題研究所：<https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson18/t-page.asp>

新潟市財産経営推進計画：<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaisan/zaikeisuishin/suishinkeikaku.html>

新潟市財産白書：<https://www.city.niigata.lg.jp/shisei/zaisan/zaikeikisoshiryo/hakusyo.html>

問8 新潟市の公共施設を維持していくために、どのように取り組んでいくべきだと思いますか。
A～Eの各取り組みに対して、どう思うかそれぞれ○をつけてください。

A 一つの施設で複数のサービスを提供する形にして、施設数を減らすことで改修などの費用を抑える。

- 1 そう思う
- 2 ややそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない

B 施設数は現状のまま維持し、施設の規模を利用状況にあわせて小規模に見直すことで、改修などの費用を抑える。

- 1 そう思う
- 2 ややそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない

C 使用（利用）料金を上げるなど収入を増やし、改修費などに充てることで今ある施設を維持する。

- 1 そう思う
- 2 ややそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない

D 利用の少ない施設や民間施設で代替可能な施設は、廃止や民間施設の活用へ見直す。

- 1 そう思う
- 2 ややそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない

E 今ある施設は、他の予算を削ってでも、そのままの規模で維持していく。

- 1 そう思う
- 2 ややそう思う
- 3 あまりそう思わない
- 4 そう思わない
- 5 わからない

問9 あなたが以下の目的で公共施設を利用する場合に、自宅からどのくらいの範囲までならその施設を利用しますか。A～Eについて、あてはまるものを1つずつ選んで○をつけてください。

利用目的	小学校 区内	中学校 区内	各区内 (例：東区)	新潟市内	市外
A. サークル活動・自己啓発 (趣味、セミナー、読書など)	1	2	3	4	5
B. 芸術・音楽鑑賞	1	2	3	4	5
C. スポーツ・運動	1	2	3	4	5
D. 友人・知人との居場所	1	2	3	4	5
E. 親子（主に乳幼児）の 居場所	1	2	3	4	5

【音楽とのかかわりについて】

新潟市は「スポーツと音楽都市」として、これからの様々な音楽の取り組みについて検討しています。そこであなたの音楽とのかかわりなどについてお聞きします。

問10 あなたは、音楽にふれていますか（○はいくつでも）

- 1 演奏（歌唱を含む）している
- 2 演奏会に行っている
- 3 日常的に音楽を聴いている
- 4 音楽活動の運営に参加している
- 5 音楽には興味がない
- 6 その他（)
- 7 ふれていない ※7を選んだ方は問12へ

問11 どんな音楽にふれていますか（○はいくつでも）

- 1 クラシック
- 2 ポップス・ロック
- 3 ジャズ
- 4 歌謡曲・演歌
- 5 アニメソング
- 6 邦楽・民族音楽（琴・三味線・尺八・雅楽など）
- 7 その他（)
- 8 わからない

問12 市内には様々な文化施設があります。文化施設での公演により、音楽に関する環境が満たされていると感じますか。（○は1つだけ）

- 1 十分である
- 2 十分でない
- 3 わからない

問13 「スポーツと音楽都市」として新潟市の音楽に関する環境を充実させるために、何が
必要だと思いますか。(○は3つまで)

- 1 まちなかに音楽が流れている
- 2 まちなかで演奏できる
- 3 音楽活動ができる施設・場所
- 4 子どもが音楽に親しむ機会の充実
- 5 演奏家の活動への支援
- 6 地元演奏家の活躍の場
- 7 著名な演奏家の公演
- 8 情報・広報の充実
- 9 大型(多額の予算)イベント
- 10 小規模なイベント
- 11 ボランティアなどの活躍の場
- 12 その他()
- 13 特にない
- 14 わからない

問14 音楽とともに楽しみたいものはありますか。(○はいくつでも)

- 1 美術
- 2 食事(屋内)
- 3 食事(屋外)
- 4 踊り・ダンス
- 5 映像
- 6 その他()
- 7 特にない
- 8 わからない

【こころの健康について】

新潟市では、「新潟市自殺総合対策行動計画」に基づき、「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指した取組を進めています。そこで、日頃の不安や悩みなどについて感じていることをお聞きします。

問15 あなたは、この1ヶ月の間に、日常生活で悩みやストレスを感じたことがありましたか。
(○は1つだけ)

- 1 大いにある
- 2 多少ある
- 3 あまりない
- 4 まったくない

問16 問15で「大いにある」、「多少ある」とお答えになった方にお聞きします。
それは、どのような事が原因ですか。(○はいくつでも)

- 1 家庭問題（家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病など）
- 2 勤務問題（転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働など）
- 3 健康問題（身体の病気、心の病気、怪我など）
- 4 経済的な問題（借金、失業、事業不振など）
- 5 交際関係の問題（恋愛、結婚をめぐる悩みなど）
- 6 学校の問題（学業不振、人間関係、いじめなど）
- 7 その他（）
- 8 わからない

問17 あなたは、最近1年以内に、死にたいと思ったことがありますか。(○は1つだけ)

- 1 ある
- 2 ない
- 3 わからない

問18 あなたは、悩みがあるときや死にたいと思ったときなど、誰に相談しますか。
(○はいくつでも)

- 1 家族・親族
- 2 友人・恋人
- 3 SNS上でつながりのある友人・知人
- 4 公的機関の相談員
- 5 その他 ()
- 6 誰にも相談しない・誰に相談すればよいかわからない

問19 あなたは、相談機関を知っていますか。知っている・聞いたことがある相談機関を選んでください。(○はいくつでも)

- 1 新潟市こころの健康センター
- 2 新潟市教育相談センター・各区教育支援センター
- 3 新潟市若者支援センター「オール」
- 4 新潟市こころといのちのホットライン・新潟県こころの相談ダイヤル
- 5 新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」相談室
- 6 新潟市社会福祉協議会心配ごと相談所
- 7 この中に知っているものはない

【空き家について】

人口減少や少子高齢化などを背景に全国的に空き家が増加しています。空き家が老朽化した場合、倒壊や部材の飛散などの危険性が高まるほか、草木の繁茂^{はんも}や動物の棲みつきなど衛生的な環境悪化や景観の悪化につながるおそれがあります。そこであなたの考えをお聞きします。

問20 あなたは、地域の空き家を今後どうしていきべきだと思いますか。
(〇はいくつでも)

- 1 所有者に対して空き家の適切な管理を促す
- 2 売買や賃貸化などにより、住宅としてそのまま活用する
- 3 空き家を解体して、土地を売却・活用する
- 4 住宅以外の用途（交流施設、福祉施設など）で活用する
- 5 所有者から管理料を徴収するなどして、地域で空き家を管理する
- 6 その他（)
- 7 わからない

問21 あなたは、市で行われている空き家対策の取り組みについて知っていますか。
(〇はいくつでも)

- 1 空き家問題に関する周知・啓発パンフレットの配布（区役所など）
- 2 市のホームページによる空き家対策に関する情報発信
- 3 出前講座（市政さわやかトーク）での空き家に関する周知・啓発
- 4 空き家無料相談会の開催
- 5 空き家の購入やリフォームへの助成
- 6 自治会などが行う空き家活用への助成
- 7 問題のある空き家の所有者への情報提供・注意喚起など
- 8 その他（)
- 9 知らない

問22 あなたは、空き家問題を解決するために、市の空き家対策としてどのようなことが必要であると思いますか。(○はいくつでも)

- 1 空き家に関するさまざまな情報提供など情報発信の強化
- 2 空き家を所有・管理している人の意識改革
- 3 空き家を所有・管理している人が専門家に相談できる環境の整備
- 4 空き家活用の助成制度の充実
- 5 空き家問題に取り組む民間団体の増加
- 6 問題のある空き家の所有者への情報提供・注意喚起などの強化
- 7 1～6及びその他の対策の具体例など、ご意見があればお聞かせください
()
- 8 特にない・わからない

問23 あなたは、様々な理由で誰もが空き家の所有者(管理者)になる可能性があることを知っていますか。
(例. 親族からの相続や親の介護施設などへの入所に伴う実家の空き家化など)

- 1 はい
- 2 いいえ

問24 ご自身やご家族が所有している住宅が、将来空き家にならないように家族と話し合ったり、ご自身で考えたりしたことがありますか。また、2～4を選んだ方は、家族で話し合ったり、自分で考えたりしていない理由をお答えください。(○は1つだけ)

- 1 家族で話し合ったこともあり、自分でも考えている
- 2 家族で話し合ったことはないが、自分で考えている
- 3 自分では考えていないが、家族で話し合ったことはある
- 4 自分で考えたことも、家族で話し合ったこともない
- 5 自身や家族が所有する住宅がない

《上記の2～4を選んだ方》

家族で話し合ったり、自分で考えたりしていない理由は何ですか。

【市政全般と区政について】

問25 市役所とあなたがお住まいの区の区役所が行っている施策や事業で、以前に比べて

- ①「新潟市として良くなっているもの」
- ②「新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの」
- ③「区として良くなっているもの」
- ④「区として今後もっと力を入れてほしいもの」

を次の中からそれぞれ3つまでを選んで、下の回答欄に番号（1～34）をご記入ください。

1 市・区の窓口対応	13 スポーツの振興	25 交通安全対策
2 電子手続きの推進	14 文化・芸術の振興	26 学校教育
3 地域活動の振興	15 農林水産業の振興	27 生涯学習
4 防災対策	16 商工業・貿易の振興	28 市営住宅の整備
5 防犯対策	17 雇用の場の拡大	29 広報広聴活動
6 子育て支援	18 観光の振興	30 国際交流の振興
7 高齢者福祉	19 まちなかの活性化	31 市民協働のまちづくり
8 障がい者福祉	20 公共交通の充実	32 男女共同参画の推進
9 保健・医療体制	21 計画的な市街地整備	33 その他
10 ごみ処理・リサイクル	22 公園の整備	34 わからない
11 地球温暖化対策	23 道路の整備	
12 自然環境の保護	24 公共下水道の整備	

回答欄（1～34までの番号を記入してください）

① 新潟市として良くなっているもの	1～34までの番号を3つまで記入してください		
「33（その他）」にご回答された方は具体的に内容をお聞かせください			
② 新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの	1～34までの番号を3つまで記入してください		
「33（その他）」にご回答された方は具体的に内容をお聞かせください			
③ 区として良くなっているもの	1～34までの番号を3つまで記入してください		
「33（その他）」にご回答された方は具体的に内容をお聞かせください			
④ 区として今後もっと力を入れてほしいもの	1～34までの番号を3つまで記入してください		
「33（その他）」にご回答された方は具体的に内容をお聞かせください			

【ご自身のことについて】

調査結果を統計的に分析するために必要なことをお聞きします。

F 1 あなたの住まいは何区ですか。

- 1 北区
- 2 東区
- 3 中央区
- 4 江南区
- 5 秋葉区
- 6 南区
- 7 西区
- 8 西蒲区

F 2 あなたの性別を教えてください。

- 1 男
- 2 女
- 3 その他

F 3 あなたの年齢を教えてください。

- 1 15～17歳
- 2 18～29歳
- 3 30～39歳
- 4 40～49歳
- 5 50～59歳
- 6 60～64歳
- 7 65～69歳
- 8 70～74歳
- 9 75歳以上

F 4 あなたのご職業を教えてください。

※複数のご職業をお持ちの方は、主なものを1つだけお選びください。

- 1 勤め人（パートも含む）
- 2 自営業（農林水産業を含む）
- 3 会社役員（団体役員などを含む）
- 4 学生（高校・専修学校などを含む）
- 5 家事専業
- 6 無職（学生、家事専業を除く）
- 7 その他（)

F 5 あなたの世帯の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。

- 1 単身
- 2 夫婦のみ
- 3 2世代世帯（親と子）
- 4 3世代世帯（親と子と孫）
- 5 その他（)



調査は以上で終了です
ご協力ありがとうございました



◎郵送の場合は、同封の返信用封筒に入れて令和5年8月31日（木）までに、郵便ポストへご投函ください。切手は不要です。また、お名前を記入する必要もありません。ご協力のほどよろしくお願いいたします。